

みんなでも ともに 乗り越えよう

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。

その中で、町がどのような取り組みをしているのかをお知らせします。

町内で営業を開始しました



(株)渡辺商店 (梅田商店)

町民の
皆さんへ

震災当時は役場をはじめ各避難所に灯油や軽油を届け、翌日は朝6時頃からスタンドを開けてお昼過ぎ頃まで皆さんと避難の準備をし、その後は津島地区、福島市内、新潟の三条市を経て埼玉県の所沢市に行き着いていました。

三条や所沢等の市役所の皆さんと避難先のご近所の皆さんには大変よくしていただき、とても感謝しながら生活していました。

あれから3年以上経ち、地域の再建の足掛かりの一部になればと思ひ、店を再稼働させることにしました。準備にかなり時間がかかってしまいましたが、7月2日に営業を再開しました。

皆さんが一時帰宅等で浪江町にいらした時に、以前の町の面影を少しでも思い出していただける雰囲気を作りたいと思います。

たまには、ぶらりと街中にいらしていただければ幸いです。

(株)渡辺商店 (梅田商店)

わたなべじゅりょう

代表取締役 渡邊壽亮

[本 社] 浪江町大字権現堂字新町20-13

営業時間：月～土曜日 8時～17時
日曜日 不定休

[福島事務所] 福島市岡部字当木前58

TEL 0240(35)3116 FAX 0240(35)3117

東日本農重機流通(株) / (株)アップル引越しセンター福島

町民の
皆さんへ

このたび浪江町にある (株)双葉不動産 代表取締役の石田全史さんが、浪江町の復興のために少しでもお役に立ちたいという思いから、2つの会社を立ち上げました。

東日本農重機流通(株)



浪江町で復興作業にあたる皆さまのお役に立てれば幸いです。一日も早い復興を目指し、地域の皆さまと共に頑張っていきたいと考えています。

代表取締役 いしだまさふみ
石田全史

事業内容：建設機械・10tダンプ等のレンタルリース、農機具・中古重機・ダンプ等買取

[本 社] 浪江町大字幾世橋字一里壇96

[事務所] 浪江町大字幾世橋字齊藤屋敷40-1

TEL 0240(23)5859 FAX 0240(23)5860

(株)アップル引越しセンター福島



企業理念に基づき笑顔を生み出す作業を心がけ、お客様の大切なご家財をお運びします。3年前の震災により避難生活をされている方にも大切なご家財があると思います。本社は浪江町などの制限がある地域からご家財をお運びする作業も行っています。大きくて自分の車では運べないけど、どうにか運べないかとお悩みでしたら一度ご相談ください。

代表取締役 いしだまさふみ
石田全史

[本 社] 浪江町大字幾世橋字一里壇96

[事務所] 浪江町大字幾世橋字齊藤屋敷40-1

TEL 0240(23)5910



問 産業・賠償対策課商工労働係 TEL 0243(62)1106

道路の復旧状況

今年6月、「避難指示解除準備区域等における公共インフラ復旧の工程表」の改訂版が発表されました。復旧の「見える化」を図るため、国・県・町など様々な事業主体が実施する復旧事業の進捗を復興庁がとりまとめたものです。その中から道路に関する部分を一部抜粋して紹介します。(詳しい工程表は町や復興庁のホームページからダウンロードできます。)

	26年度				27年度				
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	
常磐自動車道 (東日本高速道路線)	相馬IC～山元IC、浪江IC～南相馬ICの整備工事				→				平成26年度内の開通を目標とします 平成27年のゴールデンウィーク前の開通を目標とします
県管理道路 長塚請戸浪江線 ほか1路線	地元調整・詳細設計・国協議・用地取得				→ 本復旧工事				→ 早期の復旧を目指します
県管理道路 国道114号ほか6路線	地元調整				→ 本復旧工事				→ 平成27年度の完了を目指します
県管理道路 相馬浪江線ほか2路線	調査・設計・災害査定・本復旧工事				→				→ 査定後に概ね3年での完了を目指します
町道小熊田宮田線ほか3路線	→ 工事				→				→ 平成26年度に工事を開始します
上川原橋	→ 調査設計				→ 工事				→ 高台移転等の進捗とあわせて復旧します
酒井橋・小野田橋	→ 査定 → 河川協議・工事				→				→ 放射線量の低い東側から順に進めます
町道前畑上ノ原線ほか6路線 (居住制限区域)	→ 査定 → 工事				→				→
津波被災区域の町道	→ 調査設計				→ 査定 → 工事				→ 津波被災地の土地利用計画に基づき復旧します 防災集団移転先団地と請戸漁港を結ぶ新道をつくります
町道請戸高瀬線(仮)	→ 調査設計				→ 工事				→
町道鳥喰後畑線ほか3路線 (帰還困難区域)	→ 主要施設間の町道の点検、応急補修				→				→ 安全な通行を確保します



整備が進む常磐自動車道の浪江IC



まちは今

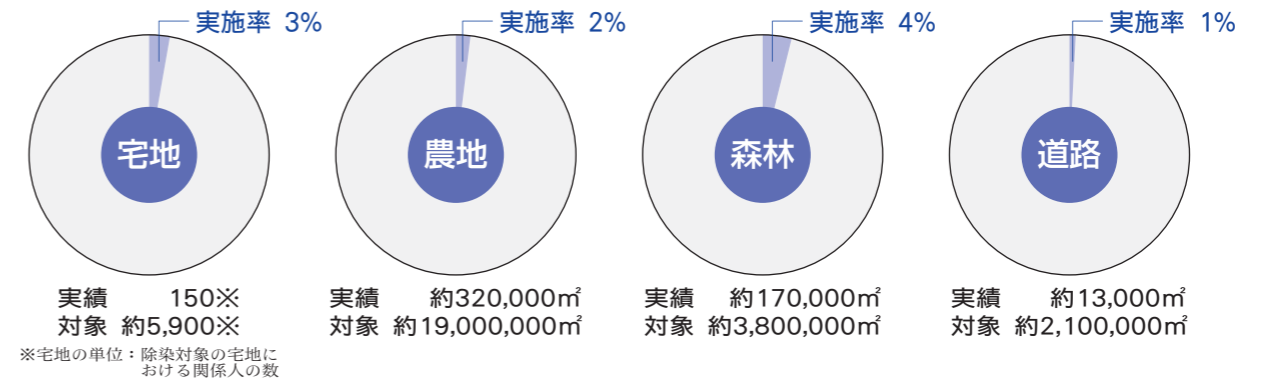
今回は除染の進捗と道路の復旧状況について
ご紹介します。

除染の進捗

町内の除染は、環境省の「特別地域内除染実施計画(浪江町)」に基づいて、避難指示解除準備区域と居住制限区域における除染が進められています。

【平成26年5月末現在の進捗】

- 除染実施対象面積：約3,300ヘクタール
- 仮置場：約2割確保済み
- 同意取得：約5割



詳細は環境省ホームページへ：<http://josen.env.go.jp/area/details/namie.html>



除染完了後、水稻試験栽培で4年ぶりに田植えが実施され青々とした水田(酒田地区)



植え込みの土も新しく入れ替え(浪江高校前)



共同墓地の除染はすべて完了しました(田子平墓地)

町の農業再生に向けて

野菜の実証栽培

将来の営農再開に向け、昨年度に引き続き、今年度も北幾世橋地区で野菜の実証栽培が始まりました。

営農再開をめざす会が中心となって、かぼちゃ、ねぎ、にんじんなど9品目の栽培を行います。収穫後の作物は、放射性物

質の検査を行い、安全を確認します。

北幾世橋地区での実証栽培の協力者募集

浪江町北幾世橋地区で、営農再開をめざす会と一緒に野菜の実証栽培に協力していただける農業者を募集します。



営農再開をめざす会



かぼちゃを定植している様子

有害鳥獣の捕獲状況 (自然環境研究センター)

環境省「旧警戒区域における鳥獣捕獲等緊急対策事業」の委託先である一般財団法人自然環境研究センターでは、帰還困難区域および居住制限区域で有害鳥獣の捕獲作業を行っています。

浪江町内での有害鳥獣の捕獲状況は、6月から事業を開始し7月1日時点でイノシシ24頭（うち津島地区11頭）となっています。

町内では有害鳥獣によって家屋や田畑等が荒らされる被害が多発しています。有害鳥獣の捕獲を継続していきます。

☎ 産業・賠償対策課農林水産係
TEL 0243(62)1107

「農業・農地を 考える会」開催

6月28日、役場二本松

TEL 0243(62)1107

▽応募方法

農林水産係までご連絡ください。

なお、栽培品目の条件によってはご希望に添えない場合があります。また、応募者多数の場合は条件等検討の上、町で選定させていただくこととなります。あらかじめご了承ください。

事務所会議室において、「浪江町の農業・農地を考える会」が開催されました。平成25年度の収支報告、平成26年度の事業計画について報告の後、農地除染作業の実施状況と問題点、酒田地区の実証栽培状況と問題点、除染終了後の農地保全について、それぞれ意見が交わされました。

農業者の皆さまからの貴重なご意見を尊重し、浪江町の農業復興・農地再生に向けた取組みを進めていきます。



農業・農地を考える会で意見交換

なみえのあの店この店

ふるさとを離れ、ふるさを想いながら避難先であらたにスタートした企業・店舗の皆さんを応援してください。

掲載ご希望の企業・店舗の方は、ご連絡ください

☎ 復興推進課情報統計係 TEL 0243(62)4731

(株)双葉ホンダモーターズ 伊藤 公明

〒969-1165
福島県本宮市本宮字中台21 (ホンダカーズ福島県本宮店)

TEL 0243(24)8188 FAX 0243(24)8281

〒962-0001
福島県須賀川市森宿字日向29 (ホンダカーズ須賀川森宿店内)

TEL 0248(72)0228 FAX 0248(72)0280